

はまY O U



秋晴れの下での秋まつり

Vol.
31
2015.冬号

CONTENTS

理念・基本方針……………	2
診察室から～外科のご紹介～…	2～3
はまゆうnavi.のお知らせ……………	3
健診センターのご紹介……………	4～7
施設会を開催……………	8
患者の権利・医療倫理研修会……………	8
まちかど健康教室……………	9
わかやま国体……………	9
今年も秋祭りを開催……………	10
管理栄養士のおすすめレシピ……………	11
患者様の声……………	11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

泌尿器科外来

診療日 / 月・水曜日 午前・午後
火・木・金 午前

受付時間 / 午前8時半～11時半
午後1時半～4時半

診療時間 / 午前9時～12時
午後2時～5時

担当 : かわしま ひでのり
川嶋 秀紀 部長
きむら やすのり
木村 泰典 医長

婦人科外来

診療日 / 月～水曜日 午前・午後
木・金曜日 午後

受付時間 / 午前8時半～11時半
午後1時半～4時半

診療時間 / 午前9時～12時
午後2時～5時

担当 : くにべ ひさや
國部 久也 副院長



薬剤師・看護師・理学療法士
作業療法士・言語聴覚士 募集中
訪問看護師・訪問リハビリセラピスト

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

基本方針

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にした医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみなだ い
んれつ
しなで
んがも



外科のご紹介

～腹腔鏡手術について～

外科 田中 善啓

すっかり秋めいて参りました。当院も真夏の喧騒が過ぎ、少し落ち着いた日々が過ぎていきます。私が8月に赴任してから3ヶ月が経ちました。気候だけでなく、住んでいる人の人柄も温かいこの白浜が大好きになっている今日この頃です。

さて、今回は当院外科の紹介をさせていただきます。当科が担当しているのは、外傷や巻き爪などの疾患の外来処置から、胃癌・大腸癌などの手術、手術後の抗がん剤治療まで多岐にわたっております。その中で今回、一番宣伝させていただきたいのは、腹腔鏡手術についてです。

腹腔鏡手術と聞くと、患者さんに『腹腔鏡で大丈夫ですか?安全ですか?』とご心配の声をいただくことが最近多いです。腹腔鏡手術による悲しい死亡事故があったのも記憶に新しいところです。しかし、腹腔鏡手術でニュースを賑わしているのは、肝臓や膵臓に関するものがほとんどです。胃癌や大腸癌に対する腹腔鏡手術の歴史は20年以上の歴史があり、保険適応にもなっております。



腹腔鏡手術の様子

を含め二人のスタッフで日常業務を行っていますが、腹腔鏡手術を行う際には、京都府立医科大学のスタッフの先生(内視鏡技術認定医)をお呼びして、最前線の治療を行っています。

当科では、胆石・胃癌・大腸癌などの疾患に関して、積極的に腹腔鏡手術を行っております。腹腔鏡手術の最大のメリットは、開腹手術に比べて傷が小さくできることです。見た目がよいこともあります。術後の痛みが開腹手術に比べて格段に少なくなります(残念ながら痛みが完全になくなるわけではありません)。痛みが少ないことで、術後早期から離床を開始でき、様々な合併症を防ぐことに役立ちます。通常、私

ただし、残念ながら全員に腹腔鏡手術が行えるわけではありません。腹腔鏡手術にはデメリットもあります。開腹手術と比べて手術時間が長くなることや、剥離や止血操作に制限があることなどです。病気の種類や進行具合によっては、腹腔鏡手術どころか開腹手術も行えないケースもあります。安全で正確な腹腔鏡手術を行うには、できるだけ早期に病気がみつかることが大事になります。

胃癌や大腸癌の初期は症状がでにくく、健診でみつかることがほとんどです。

今お困りの症状がある方はもちろんのこと、健診を長らく受けておられない方も1度健診を受けていただくことをおすすめいたします。手術が必要な場合は当科で対応させていただきます。

当科では月曜日から土曜日の午前中に外来を行っています。腹腔鏡についてのお話を聞きたいということでも結構です。なにか気になることがあれば、気軽に当科を受診していただければと思っています。



図：腹腔鏡手術で大腸癌の切除を行った患者さんの傷跡
(※本人の許可をいただき撮影しております)

『はまゆうnavi. ～専門医に聞こう～』放送中

毎週水曜日に、病気や病院について皆が気になることを内科・外科・婦人科・泌尿器科の専門医が色々なテーマでお話ししています。皆様、ぜひお聞き下さい。

日 時：毎週水曜日 午前8時35分～ 10分程度
放送局：FMビーチステーション 76.4MHz
担 当：第1水曜日：國部 久也副院長(婦人科)
第2水曜日：寒川 玲外科医長
第3水曜日：辻 淳内科医長
第4水曜日：川嶋 秀紀泌尿器科部長





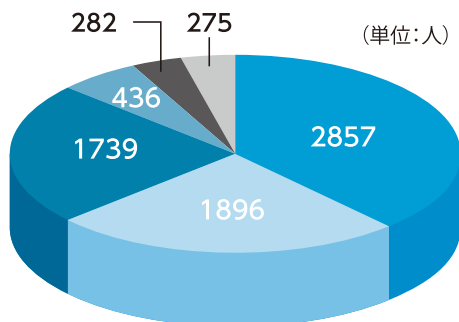
人間ドック・健診センターのご紹介

～からだと会話してますか？～

白浜はまゆう病院人間ドック・健診センターは、地域の皆様の健康管理に役立つようドック・健診専用施設として運営されております。

この施設の特徴は、病院の一般診療とは別に南館2階に検査室、検査機器、診察室を独立配置していることです。当センターでは受診される皆様が安心して検査に臨めるようハード・ソフトの両面からサポート致します。

主な業務として白浜町、上富田町、田辺市など近隣の事業所健診、協会けんぽ生活習慣病予防健診、労働安全衛生法に基づく法定健診のほか、国民健康保険の人間ドック、市町村職員共済組合ドック、公立学校共済ドックや警察共済ドックなど幅広く実施しております。



2014年度 人間ドック・健診センター利用者数

■ドック (38.2%)	■その他 (5.8%)
■労安 (25.3%)	■生活習慣病 (3.8%)
■協会けんぽ (23.2%)	■特定健診 (3.7%)

合 計 7,485名

現在、白浜町、田辺市、上富田町の各市町の国民健康保険にご加入の皆様を対象に国保人間ドックを受付しております。基本検査ならびに頭部MRI検査も追加できます。

近年では、オプション検査として骨密度検査や腫瘍マーカー検査もよくご利用いただいております。また、特定健診、胃がん、大腸がん、前立腺がん、肺がん等の各種がん検診を実施しております。

[各種検診のご紹介]

①女性検診

乳がん検査については、40歳以上の方はマンモグラフィー（隔年）、39歳以下の方は乳腺エコーを基本としております。子宮がん検査は、診察、超音波検査（頸部）、頸部細胞診です。

②MRI検査

MRI検査では、脳梗塞や脳腫瘍、脳動脈瘤や血管の閉塞、狭窄などを見つけることができます。高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙、肥満など脳血管障害を起こしやすい危険因子のある場合は検査をおすすめします。

③マルチスライスCT

マルチスライスCTは、胸部X線では指摘できなかった早期の微小な肺がんを見つけることができます。

④胃部検査

胃内視鏡検査は、普通法、麻酔法、経鼻法を選択いただけます。ただし、お車を運転して来られる方は麻酔法では実施できません。

[検査機器のご紹介～CT装置 Brilliance64～]

近年、CT装置の多列化が進んでおります。当院では64列全身用マルチスライスコンピュータ断層撮影装置（フィリップス社製マルチスライスCTブリリアンス64）を導入しております。この装置は、全身の各臓器の情報を、より短時間で高精細なエックス線画像データとしてコンピュータ処理します。



従来と比べ、広い範囲をより短時間で明瞭な画像として描出することが可能となり、病気の診断を今までより短い時間で正確に行うことができました。また、新世代の低被ばく機能「iDOSE」を搭載しております。

この機能により、低い線量＝低い被ばく線量であっても高画質を維持したまま最大80%の被ばくを低減することが可能になりました。



白浜はまゆう病院人間ドック・健診センターは、定期的な健診・ドックの受診により、自覚症状が出る前に早期発見・早期治療に努めていただけるよう最新の医療機器を備え、皆様のご利用をお待ちしております。

時には心にゆとりをもってカラダの声に耳を傾けるゆとりを…。

【お申込み・お問合せは】
白浜はまゆう病院人間ドック・健診センター
TEL 0739-43-7877

～がん検診のご案内～

外科医長 寒川 玲

厚生労働省の調べによりますと男女ともに死因の第一位は癌であり、私たちの身近な病気の一つと言えます。癌は予防するのが非常に難しい病気であるため、早い段階で発見し、治療を開始することが何よりも重要です。そして早期に治療を開始することで、手術や抗癌剤といった体への負担を強いる治療を回避できることにも繋がります。

そうした早期発見、早期治療に重要なのが「がん検診」です。職場や自治体でも定期的に検診は行われていますが、それらの検査では癌病変がある一定の大きさにならないと分からないこともあります。より確実に病変を見つけるためには内視鏡検査（胃カメラや大腸カメラ）や超音波検査、レントゲン撮影といった病院での詳しい検査・診察を受けて頂くのが一番です。当院においても内視鏡検査やレントゲン撮影といったがん検診全般を積極的に行っており、患者様に気持ち良く検査を受けてもらえるようスタッフ全員でサポートをさせて頂いています。

癌という病気は決して他人事ではなく、症状が無いまま知らないうちに進行していることもあり得ます。自分にもその可能性が十分あることを認識し、定期的ながん検診を受けて頂ければと思います。

●前立腺癌の検診(PSA検査)のご紹介

泌尿器科部長 川嶋 秀紀

前立腺癌は、50歳以上の男性がよく罹患する病気で、早期では無症状ですが、進行すると骨盤のリンパ節や全身の骨に転移し、痛みが生じると共に致命的になります。国立がんセンターが発表している統計によりますと、2011年では男性の場合、胃癌、前立腺癌、肺癌の順に罹患数が多く、さらに同センターが公表した「2015年がん統計予測」によりますと、現在、前立腺癌が男性の癌のトップに躍り出ています。

早期に発見し治療すれば根治することも多い前立腺癌ですが、そのスクリーニング検査に、PSA（前立腺抗原）というものがあり、採血をするとPSAの値がわかります。基準値は4 ng/ml未満とされ、4 ng/ml以上が異常値すなわち「癌の可能性あり」となります。

PSAは前立腺癌に特異的ですので、他の癌で上昇することはありません。一方、PSAは前立腺肥大症や前立腺炎でも上昇することがあります。異常値であった方は、まずは泌尿器科医の診察を受ける必要があります。

また、プロペシア、ザガーロといった男性型脱毛症の治療薬は、内服によりPSA値を下げますので、これらのお薬を内服されている方は前立腺癌の診断には注意が必要です。このようなお薬を飲まれている方は、PSA検査を受ける時にお申し出ください。

PSA検査は、前立腺癌の早期発見のために重要な検査です。50歳を越えたら、是非ともPSA検査を受ける事をお勧めします。



ブルークローバー・キャンペーンは、日本で急増している「前立腺癌」の「早期発見・適切治療」の大切さを伝える活動です。

●婦人科がん検診のご紹介

副院長 國部 久也

白浜はまゆう病院健診センターでは、婦人科がん撲滅のため様々なオプションを準備して、婦人科がん検診を行っています。

1. 乳がん検診

無症状のうちに乳がん検診を受診した人では、乳がんが早期に発見される可能性が高く、その段階（早期発見の）で適切な治療を行えば、良好な経過、治癒の可能性も期待できます。

乳がんは日本では毎年7万人が患者になり、女性のがん罹患率では乳がんがトップになっています。また壮年期（30歳～64歳）の女性の死因のトップです。

他のがんと比べて、乳がんは治りやすいがんではありますが、患者の3割が再発（転移）し、残念ながら約1万人の方が亡くなっています。

検診での乳がん検診は乳房の視触診に加えて、乳房X線検査（マンモグラフィー）または、超音波検査を行っています。自治体の受診券を利用する場合は2年に1度しか使用できませんので、1年ごとにマンモグラフィー、超音波検査を交互に受診していただき、乳がんの早期発見・乳がんの見落としが無いように配慮を行っています。特にマンモグラフィーは無症状のがんを早期発見できる検査で、

検査には多少の痛みを伴いますが、短時間で行える検査です。当院には認定技師が2名おり、そのうち1名が女性技師です。女性技師をご希望の場合は必ず対応できるわけではありませんが、ご希望の場合は一度健診センターにご相談下さい。また超音波検査は女性技師が2名で対応しており、検査を行っています。

もし乳がんを発見した場合は近隣の総合病院乳腺外科をご紹介させていただいており、病院間での情報共有はしっかりと行われています。また、外来診察時に乳房自己触診法も指導を行っております。これを読まれた機会に是非一度乳がん検診を受けてみませんか？当院では40歳未満までは超音波検査を推奨しており、40歳以降はマンモグラフィーまたは超音波検査を推奨しています。

2. 子宮がん検診

子宮がん検診は頸部がん検診と体部がん検診の2種類があります。

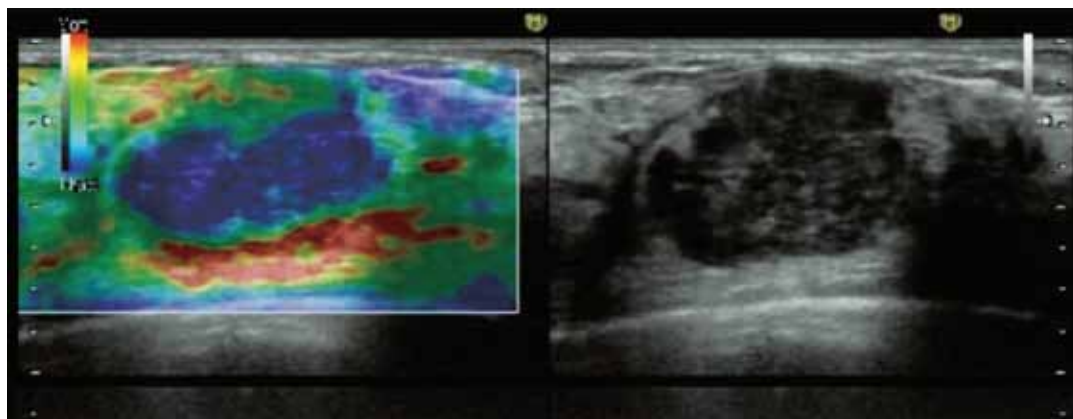
婦人科がんは女性の社会進出が目覚ましい日本で、働きざかりの女性に多く発生し、進行がんとなった場合はご本人だけでなく、周りのご家族にとって、精神的・経済的負担は計り知れないものがあります。是非婦人科がん検診を受診して下さい。

ー乳腺エコーをご存知ですか？ー

乳腺エコーはマンモグラフィーとともに乳癌を疑う症例のときに行われる検査です。それぞれの検査には長所、短所があります。エコー検査の最大の利点は人体に非侵襲的（人体に無害）であることです。又、最近のエコー装置の発達には目覚ましいものがあります。その一つにエコーで組織の硬さを測定できるエラストグラフィーという機能があります。このエラストグラフィーを使用することで乳癌と、その他の疾患とをある程度判断する事が可能となり、その診断能力はマンモグラフィーに勝るとも劣りません。

当院のエコー装置は最新のハイエンド（上位）機種で検査を行っております。しかも担当技師は女性です。いつでもお気軽に検査を受けていただけますので、年に一度は検査を受けられることをお勧め致します。

下の画像は乳癌症例です。右の写真で黒く写っているところが癌です。左はエラストグラフィーであらわしたもので、赤はやわらかく、青く表示されているところは組織が硬いことを示しています。



2015年度「施設会」を開催

～医療と介護の連携について意見交換～

2015年9月1日（火）、白浜はまゆう病院地下1階会議室において、白浜町内をはじめ田辺・西牟婁圏域の施設の方々のご出席のもと「施設会」を開催しました。

2006年から毎年実施しており、今回で10回目です。

第1部では当院本館3階病棟岡村江利子師長が“地域包括ケア病棟について”、その機能・役割や実際の病棟の様子などについて紹介しました。出席者からは「病状が落ち着いた後のリハビリをしてくれる病棟ということでよいのですか？」との声を頂きました。地域包括ケア病棟は病院から地域への橋渡しとなる病棟で、リハビリを含めて患者様が地域へ戻られる支援を行い皆さまと連携を取らせて頂くことが多い病棟であることをお伝えさせて頂きました。



第1部



第2部 意見交換会

第2部では事前アンケートでご意見を頂き、それを元に意見交換を行いました。

受診時や入院時、退院時に感じられたことなど多数ご意見を頂き、頂いた内容について当院各担当者と直接、意見交換を行うことで双方の理解が深まりました。この場で意見交換された内容を院内に周知し、よりいっそう施設の方々とスムーズな連携が行えるよう取り組んでまいります。

患者の権利・倫理研修会を開催

2015年10月15日、患者の権利・医療倫理研修として白浜町地域包括支援センター 主任ケアマネジャーの玉田憲輝様を講師としてお招きし「人権擁護について～施設・在宅の動向から考える～」と題し、虐待をテーマにしてご講演いただきました。

虐待に関する法律や実際の虐待件数、虐待と思われる行為を行った時の職務上の背景要因等の説明が行われ、職員に高い倫理観が求められることや組織として虐待防止に取り組むことの必要性等について分かり易くお話しくださいました。アンケート結果より参加した職員の理解度は高く、医療倫理研修を必要と考えている意見が多く寄せられました。



『まちかど健康相談』に参加しました

副院長 國部 久也



あぜみち会場

健康意識の向上と健康診査受診勧奨を主な目的とした『まちかど健康相談』が10月8日から10月28日の期間で白浜はまゆう病院と白浜町すこやか推進連絡協議会の協力を得て、白浜町内のスーパーマーケット駐車場数ヶ所で開催されました。

期間中に病院より5人の医師、リハビリスタッフ、健診センター保健師が日替わりで参加し、町職員、管理栄養士の皆さんと共に臨時に設営された会場で、健康相談を行いました。

血圧測定や体重、体脂肪・血管年齢の測定後、保健師より結果について説明が行われた後、日頃の栄養の摂り方、特に生活習慣病への対策などに不安を感じておられる参加者様へ管理栄養士から模型などを使った丁寧な保健指導が行われました。その後、現在の体調や気になる症状を感じている参加者の皆様が、医師に積極的に相談を行っていました。

また医療相談は無いものの、腰痛や膝痛などへの対策を求めておられる参加者の皆様には、リハビリスタッフが事前に準備していた資料などを用いてリハビリ的指導（体操など）が行われました。

参加した方の中には、腰痛ベルトの使用法が間違っていることを指摘され、正しい方法で使用したことで今までの悩みが忽ち解消されたと大喜びで感謝されて帰宅する姿をみて、このイベントの意義を大いに感じました。

日本国内、特に和歌山県内の自治体では、特定健診の受診率の低下などが大きな問題であり、このようなイベントの開催が、受診率の向上と地域住民の皆さんの健康への関心を持っていただくことに大きく貢献するものと考えられます。

今後も白浜はまゆう病院も白浜町と協力しながら、このイベントを長く続けていくことが大変有意義なことだと感じました。

これからも病院としてはこのような企画に対して、積極的に参加をして、地域住民の皆様の健康増進と健康維持に寄与していこうと考えています。



紀の国わかやま国体

2015年9月26日～10月6日に紀の国わかやま国体が開催されました。

当院からも白浜町で開催された空手道（白浜町立総合体育館）とソフトテニス（白浜町テニスコート）に救護班として外科医師・整形外科医師、看護師の派遣協力を行いました。その他にも、大会にあたり多数の理学療法士がスタッフとして参加しました。

各会場では、競技者は皆真剣に取り組んでおり怪我をする方も出てしまいましたが、無事に大会が終了することができました。

今年も秋祭りを開催

南館3階病棟 中田 全紀

10月18日、毎年恒例となっている、白浜はまゆう病院レクリエーション委員会主催による秋祭りが開催されました。昨年は天候が悪く、院内で実施となりましたが、今年は心配していた台風がくることなく、暑いぐらいの秋晴れの下、院外で開催することができました。



今年も、各ボランティア団体へ参加のお願いをしていたのですが、他行事との重なりもあり、病院スタッフだけの秋祭りとなりましたが、「楽しかったよ」「またお願いね」との声が多数聞かれました。普段なかなか外に出られない患者様も外気に触れ、ご家族様やスタッフとのふれあいの時間を楽しんでもらえたと感じております。また、御多忙にも関わらず、たくさんのご家族様に参加していただけたこと、スタッフ一同嬉しく思っております。

秋祭りは毎年、レクリエーション委員が主体となり患者様・ご家族様に「季節感を味わっていただくと共に、各階との交流を図る」を目的として計画し、各部署で準備を行い開催しています。

10年後、75歳以上は全人口の2割、3人に1人が65歳以上の高齢者になるといわれています。レクリエーション委員会においても増えてくるであろう、高齢者患者様へのレクリエーションのあり方を考えております。今年からは急性期病棟においてもレクリエーション委員を発足し、病院生活の余暇を少しでも楽しんでいただける様に取り組んでいます。



こうして今回も無事に秋祭りを実施出来たのは、日頃から来院して協力頂いているご家族様や地域の皆様のおかげだとスタッフ一同感謝しております。ありがとうございました。

今後も安心・安全・そして満足していただけるような内容を企画し、より楽しめる秋祭りやレクリエーションの実施に努めていきたいと思います。白浜はまゆう病院に入院されている患者様とご家族様、そして地域の皆様、今後ともよろしくお願い致します。

私たちが
おすすめする

カラダにいい とっておきレシピ

第23回



～あんかけうどん～

これから寒い時期がやってきます。汁にとろみをつけることによって冷めにくく、身体
の芯から温まります。

ゆずこしょうを加える事により、少し違った味が楽しめます。材料をかえる事により、
アレンジが可能です。



食養科 管理栄養士
古井 啓詞

あんかけうどん



栄養価
エネルギー…309kcal
蛋白質…10.7g
脂質…6g
塩分…3.3g
食物繊維…2.9g

材料
うどん…………… 200g 乾燥ワカメ… 0.3g
ほうれん草… 30g 片栗粉…………… 2g
油揚げ…………… 15g 水…………… 2g
かまぼこ…………… 10g
おろししょうが… 3g
ゆずこしょう… 少量

調味料
出汁…………… 300cc
うすくち醤油… 10g
濃口醤油…………… 2g
塩…………… 0.3g
みりん…………… 3g
さとう…………… 1g

作り方

- ①しょうがは、皮をむきすりおろす。わかめは、もどしておく。
- ②ほうれん草は、3～4cm幅に切りさっとゆがき水気を切っておく。
- ③油揚げは、湯通しし1～1.5cm幅にきる。
- ④かまぼこは、0.5～1cm幅に切る。
- ⑤調味料を沸かし、油揚げ、ゆずこしょうを加え弱火にして水溶きかたくり粉を加え、しばらく火にかける。
- ⑥ゆがいて水気をきったうどんを器に盛り、その中へ⑤をそそぎ、ほうれん草、かまぼこ、わかめを盛り付け、しょうがを添えて完成。

患者さま からの Voice



ナース詰所のガラスはない方が良いです。

A

新本館建設時にオープンカウンター式の詰所も検討いたしましたが、患者様の個人情報の流出や防犯上の問題、夜間のスタッフコールの呼び出し音による患者様の安眠の妨げ等も考慮させていただき、現在のようなガラスで囲った詰所にさせていただきます。

詰所内のスタッフにお気軽にお声かけいただけるように日中は受付用の窓を開放させていただくとともに、スタッフも患者様やご家族の方、お見舞いに来られた方に積極的にお声かけさせていただくようにいたします。ご意見ありがとうございました。

病院長

白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診 療 科			月	火	水	木	金	土
内 科	内科1(初診)	午前	伊藤 揚荘	松本 潤	伊藤 揚荘	松本 潤	赤松 功博	高村 竜一郎
		午後	(当番の間、休診)					
	内科2(再診)	午前	赤松 功博		松尾 晃次	松尾 晃次		
		午後	中村 信男			井神 仁		
	内科3(再診)	午前						
		午後		阪越／須原		山崎 幸茂		
	内科4(再診)	午前		齊藤 豊	赤松 功博	中川 武正		
		午後	松本 潤	木下 正博		高井 恵美		
	内科5(再診)	午前		伊藤 揚荘	谷口 友志	伊藤 揚荘	谷口 友志	
		午後			谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科		午前	当番医	寒川 玲	小西 智規	寒川 玲	小西 智規	当番医
脳神経外科		午前				中北 和夫		
整形外科		午前	安野 翔平	安野 翔平	小池 達也	安野 翔平	岩切 健太郎	
装具外来		午前		装具外来		装具外来		
小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋
	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋		
婦人科	午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也				
	午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也		
皮膚科	午前							県立医大
	午後		県立医大					
眼科		午後			高田 幸尚		井村 良子	
耳鼻咽喉科		午後				県立医大		
循環器外来		午後	中村 信男	阪越／須原				
呼吸器外来	午前				松尾 晃次	松尾 晃次		
	午後							
アレルギー・呼吸器専門外来		午前				中川 武正		
		午後						
腎臓内科		午前		齊藤 豊				
泌尿器科外来	午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀	木村 泰典	木村 泰典	当番医	
	午後	川嶋 秀紀		木村 泰典				
泌尿器科専門外来		午後		川嶋 秀紀			川嶋 秀紀	
神経内科・ リハビリテーション専門外来		午前	小口 健	廣西 昌也	中崎 繁明		中崎 繁明	
		午後	中崎 繁明	石口 宏		小口 健		
リウマチ外来		午前		小池 達也		小池 達也		
膠原病・糖尿病専門外来		午前		伊藤 揚荘		伊藤 揚荘		
糖尿病専門外来		午後				井神 仁		
消化器専門外来	午前				谷口 友志		谷口 友志	
	午後				谷口 友志		谷口 友志	
循環器・高血圧専門外来		午前						有田幹雄(月2回)

※火曜日午後 内科3診/循環器外来…第1・3・5(阪越)/第2・4(須原) ※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

2015.12.1～

	受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30	9:00～12:00	※診療時間外(夜間・休日)に 具合が悪くなったときは、 日時に関係なく受付します ので、白浜はまゆう病院へ 電話でご連絡ください。
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～17:00	
循環器外来(月)	14:00～16:30		
皮膚科(火)	13:00～15:45	13:30～16:00	
糖尿病外来(火)	14:00～16:00	14:00～16:00	
眼科(水)	13:30～15:30	14:00～16:30	
耳鼻咽喉科(木)	14:00～16:30	14:30～17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	8:30～11:00	9:00～12:00	



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】hamayu@mb.aikis.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

■西 富 田 ク リ ニ ッ ク
■鮎 川 診 療 所
■日 置 診 療 所
■三 舞 診 療 所
■川 添 診 療 所
■訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン た ん ぽ ぽ

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地

〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3

〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1

〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

白浜医療・保健・福祉
総合センター

TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678

TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005

TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192

TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001

TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037

TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682